

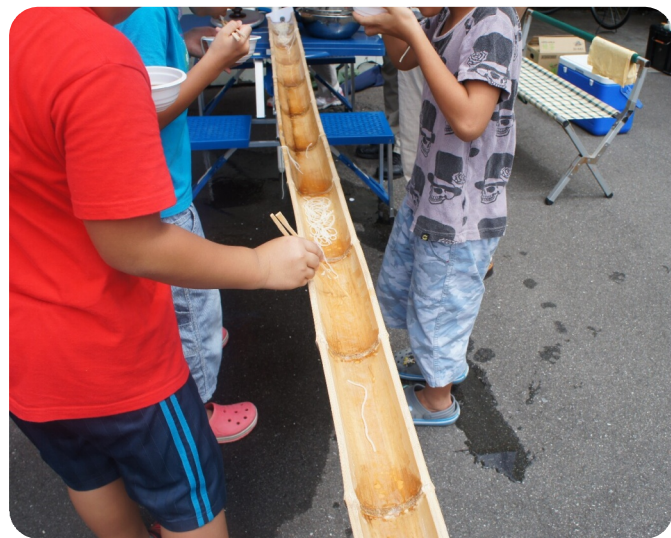
吹田民主商工会 いんふおめーしょん

あい川支部 主催

大人と子ども、20人「流しソーメン」を愉しむ

あい川支部は、8月21日（木）民商会館の駐車場に長い竹筒を設置し、「流しソーメン」を愉しみました。地域の方にも参加してもらおうと1500枚のビラを配りました。翌日「子どもが流しソーメンやってみたいというので親子で参加します」「子どもだけ参加させたいのですが」とうれい問合わせが入りました。家庭ではなかなか出来ないことで興味を持ったようです。当日は11時前、みんなで手分けして仕事を始めました。子ども達にはポテトサラダ作りを任せました。蒸かしたじゃがいもをつぶしたりマヨネーズを混ぜ合わせたり、遊び感覚の調理作業は楽しかったようです。準備も整い「流しソーメン」を始めると興奮した子ども達が流れてくるソーメンを奪い合い大人も子どもにもにぎやかな笑い声に包まれました。子どもたち全員から「来年もやって欲しい」とせがまれ「また来年も来てな」と楽しい1日が終わりました。地域の子とも達も参加した「流しソーメン」夏休みの思い出作りとして取り組んでよかったですと思いました。

あい川支部 支部長 岡崎 栄一郎



吹田市川園町20-1
TEL (06) 6383-2211
FAX (06) 6382-8190
<http://www.suita-minsyu.com>
suita-ms@asahi.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

吹田民商婦人部

吹田市出前講座で「認知症予防」学習会を開催

8月22日（金）勤労者会館で民商婦人部が学習会を開催しました。吹田市から高齢支援課主査の坂尾さん、千里ニュータウン地域保健福祉センターの保健士、勇上さんが講師として来られました。勇上さんから、認知症は予防・発症を遅らせる事ができる病気と説明、認知症予防のポイント「健康な体、脳を使う生活、楽しく生きる」事が大切と話されました。坂尾さんからは、徘徊による行方不明者が全国で1万人、大阪府下では2千人、身元不明者が全国で57人、大阪府下で6人いると話され、吹田市でも認知症サポーター講習会の取組みをしているとの事でした。参加者からは「今日の話はよくわかった。保健士さんや高齢支援課の専門知識が豊富、他でも話を聞いたがあんなに詳しくなかった」「夫が認知症になり苦労しているが介護者どうして悩みなど助け合える会はないのかとの質問があり「内本町地域保健福祉センターの中に介護者の会があります」と応えていました。

高すぎる国保料何とかして欲しい！

前回に引き続き 3回目の相談会 開催

8月21日、7月から引き続き

3回目の国保料相談会を開催しました。7月の相談会と同様に事前の学習会を行なってから、相談を行いました。吹田市の国民健康保険室の職員の方々も実情を丁寧に聞き取り、対応して頂きました。困難な相談は「25条の会」で事前に相談を行い、状況を整理したうえで実情を訴えました。引き続き「25条の会」で事前相談会を行ないます。参加できなかった方は民商事務所まで御連絡ください。



お買い物は地元の市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！